

(様式1)

校種	小・ <b>中</b> どちらかに○	学校番号	22	学校名	宇都宮市立 上河内 中学校
----	-----------------------	------	----	-----	---------------

## 平成30年度 学校経営計画

### 1 教育目標

#### (1) 基本目標

人間尊重の理念を基調とし、豊かな情操を備え、勤労と責任を重んじ、創造力に富み、進んで真理を探究し、社会の変化に主体的に対応できる能力をもった心身ともに健康な生徒を育成する。

#### (2) 具体目標 (具体的な児童生徒像など)

### 校是 **よく学びよく鍛えよ**

#### ☆ めざす生徒像

- ・ 学び鍛える生徒
- ・ 自他を尊ぶ生徒
- ・ 気力あふれる生徒

#### ☆ めざす教師像

- ・ 愛と情熱にあふれる教師
- ・ 研きあう教師
- ・ 実践する教師

#### ☆ めざす学校像

- ・ 楽しく学びあえる学校
- ・ 協に伸びる学校
- ・ 信頼される学校

### 2 学校経営の理念

(1) 個に応じた教育を進めながら、生徒が生涯にわたって社会の変化に対応し、成長し続けることができるように、その基盤となる「知」・「徳」・「体」のバランスのとれた力の育成に努める。

(2) 全教職員が使命感と意欲をもって学校経営に参画し、教育課程の具現化に取り組むことで生徒・保護者・地域の信頼や期待に応え、地域とともにある学校づくりに努める。

### 3 学校経営の方針

[上河内地域学校園教育ビジョン]

かしこく、たくましいゆずっ子の育成

～ 基本を身に付け、人とつながり、夢に向かって生きる子どもを育てよう ～

#### (1) 「確かな学力」向上をめざして

- ・ 学力調査を活用した現状分析と改善策の検討・実践
- ・ 学業指導の充実
- ・ 家庭学習の充実
- ・ 基礎・基本の確実な習得

#### (2) 豊かな心の育成をめざして

- ・ 道徳科(道徳の時間)を核とした心の教育の充実
- ・ 体験活動や読書活動を通しての豊かな感性の育成
- ・ 自己有用感や相互尊重精神の育成(いじめ・不登校への積極的な取組)

#### (3) 健康と体力の増進をめざして

- ・ 自己の健康管理に努め、進んで運動に取り組む生徒の育成
- ・ 食育や保健指導の推進・充実

#### (4) 未来を生き抜く力の育成をめざして

- ・ 社会の動きへの興味・関心の喚起・高揚
- ・ 地域の教育力活用と生徒の地域行事への積極的参加の推進

- (5) 教職員の資質・能力及び意欲の向上をめざして
  - ・ O J T並びに現職教育や授業公開等の研修を通しての授業力と同僚性の向上
  - ・ 業務の適正化（効率化・簡略化による負担軽減）
- (6) 小中一貫教育と地域学校園の取組の充実をめざして
  - ・ 小学校と連携した上河内地域学校園としての活動の推進
  - ・ 実効性のあるものとするための組織・活動内容・課題や改善案等の検討

#### 4 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

- (1) 学校運営
  - ・ 生徒一人一人を大切にし、個に応じた教育の推進
  - ・ 学業指導の充実による、「学ぶ場」としての学校づくり
  - ・ 教職員の資質や能力の向上をめざした取組の実施と働き方の検討・改善
- (2) 学習指導
  - ・ 確かな学力を身に付け、主体的に考え表現できる生徒の育成
  - ・ 学びに向かう集団づくりと学習意欲の向上を意識した指導
  - ・ 家庭学習を充実させるための課題の出し方の工夫
  - 地域学校園としての学習ルール作成
- (3) 児童生徒指導
  - 基本的な生活習慣を身に付け、高い規範意識に基づき行動する生徒の育成
  - ・ 生徒指導部会や教育相談・特別支援教育部会を中心とした組織的な対応
  - ・ 体験活動を踏まえた道徳教育の推進
- (4) 健康（体力・保健・食・安全）
  - 地域の特色を生かした食育の推進
  - 生活習慣病予防指導の充実
  - 運動生活の習慣化

#### 5 学習指導，児童生徒指導，健康（体力・保健・食・安全）に関する取組

※ 様式2～4参照

#### 6 特色ある学校づくり等に関する取組

- (1) 育てたい資質・能力
  - ・ 基礎・基本を習得し、人とつながり、夢に向かって生きる子どもの育成
  - ・ 豊かな心と自らの考えを他に伝えるための表現する力の育成
  - ・ 心身の健康に努め、たくましく生きていく力の育成
- (2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）
  - ・ 学習内容の確認・振り返り及び家庭学習ノート活用の充実
  - ◇ 自己有用感・自尊感情の育成をめざした学校行事、学級活動や道徳の時間の工夫
  - ・ 小中一貫教育を通しての生き方教育の充実（キャリア教育・元気アップ教育等の推進）
  - ◇ 文化祭や3年生を送る会などの行事や委員会活動等の生徒会活動の活性化
  - ◇ 総合的な学習の時間の学習成果発表会の実施や短学活におけるスピーチの実施
  - ・ 地域人材の活用及び地域行事への生徒の積極的参加の推進

## 7 本市の重点施策・事業との関連

### (1) 地域とともにある学校づくり（「魅力ある学校づくり地域協議会との連携・協働を含む」）

#### ① 基本的考え

旧上河内町としての伝統や歴史もあり、他地域とは異なる独特の地域性がある。そこで、地域の特性を尊重しながら、市全体の動きを組み込んでいくことで、地域を愛し、将来地域を担っていくような生徒の育成をめざす。

#### ② 主な取組

- ・ 関白神獅子舞や梵天祭など地域の伝統と結びついた活動の実施
- ・ 「ふれあい祭」・「福祉イベント」・「運動会」など地域行事への生徒の参加及びボランティアとしての協力推進
- ・ 「学校だより」の発行と配付、ホームページ更新などによる積極的な情報の発信

### (2) 小中一貫教育・地域学校園

#### ① 基本的考え

生徒は小学校6か年を単学級で生活する。そのため、人間関係力や表現力が育ちにくい。そこで、義務教育9か年を通して、児童生徒の学力、体力、人間力を向上させる。さらに、各種の学習状況調査等の結果が市の平均よりも低い状況にあることから、学力向上に向けた取組に力を入れる。

#### ② 主な取組

- ・ 全体組織の見直しと学力向上部会の充実を目指した人員配置
- ・ 地域学校園としての「学習ルール」や「9年間を通したカリキュラム」の作成とその実施
- ・ 学校行事等における小中学生の交流活動の推進

### (3) 不登校対策

#### ① 基本的考え

交友関係でのトラブルに起因する不登校の場合、学級数が少ないためクラス替えなどの対応が困難なことから、学級の人間関係づくりに力を入れ、居心地のよい学級・学校をめざし、新たな不登校を生み出さない。

#### ② 主な取組

- ・ 自己有用感や思いやりの心を育てる学級経営や学校行事の実施
- ・ 「Q-U検査」や学校独自の「いやなことアンケート」の実施と結果の有効活用
- ・ 教育相談の充実とスクールカウンセラー・関係機関との連携